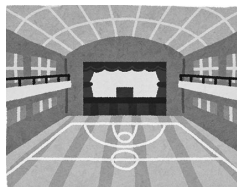


4月1日以降の町内体育施設の利用について

町内の学校開放施設を含む体育施設は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため3月31日まで使用を中止していましたが、4月1日以降は次の通りとしますのでお知らせします。



1原則、利用しないこと。

2町民の健康増進のため、一部の利用を可としますが、以下の条件を厳守してください。

▶利用者の健康状態の管理

- ①利用責任者は、活動前に、利用者全員の健康観察を行い、万が一、体調が悪い人がいる場合は、利用を中止すること。
- ②活動前だけでなく、活動後についても、健康観察を行うこと。なお、万が一、体調不良があった場合は、その状況をできる限り速やかに教育委員会まで連絡すること。
- ③利用者が、事後に、新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合は、保健所などの指導の下、適切な対応を講じること。
- ④同日に体育施設を利用した人全員が濃厚接触者とされる場合が考えられることに留意すること。

▶児童生徒(幼・小・中学校)への感染防止

- ①児童生徒については、4月以降の学校などへの出席に支障を来さないようにすること。
- ②児童生徒が、家族以外の大人と接触する機会をできる限り減らすことが望ましいと考え、一般の団体が活動する場への、児童生徒の参加は認めない。
- ③部活動やスポーツ少年団などが利用する場合でも、利用する人数をできる限り少なくするなど、感染リスクをより抑えるための取り組みに努めること。
- ④大会、対外試合、合同練習など不特定の者の参加が見込まれる活動は、当面禁止とする。
- ⑤学校施設へのウイルスの侵入をできる限り防ぐため、当面一般開放は中止とする。

▶利用者名簿の提出と承認手続き

- ①新たに作成した利用者名簿に、利用予定者全員の氏名と連絡先を記入し、申請時に教育委員会へ提出すること。
- ②利用後は利用日誌へ利用者全員の氏名と連絡先を漏れなく記入すること。

▶利用中止措置

状況によっては、急きょ、利用を中止してもらう場合があります。

3施設ごとの利用制限

▶社会体育施設

- ①長島球場…従来通り
- ②町営テニスコート…従来通り
- ③町営ゲートボール場…従来通り
- ④長島体育館…部活動・スポーツ少年団活動禁止。高校生以下の児童生徒の一般団体利用への参加禁止。

▶学校開放施設

- ①平泉小学校・長島小学校・平泉中学校の校庭…従来通り
- ②平泉小学校体育館…一般開放中止(スポーツ少年団活動は可)
- ③長島小学校体育館…一般開放中止(スポーツ少年団活動は可)
- ④平泉中学校体育館・柔剣道場…一般開放中止(スポーツ少年団活動は可)

※従来通りの利用を可とする場合でも、一定の距離を取る、利用する人数をできる限り少なくするなど、感染リスクをより抑えるための取り組みに努めてください。

■問い合わせ先…教育委員会 ☎46-5576



ニュースポーツ紹介
グラウンドゴルフ

グラウンドゴルフは、所定のボールを決められた打順に従ってスタートマットから打ち始め、ホールポスト内に静止した状態「トマリ」までの打数を数えるスポーツ。標準コースは、50ヤード、25ヤード、15ヤード、各2ホールの合計8ホールで構成され、全ホールの合計打数で競い、打数の少ない順に順位が決まります。なお、打ったボールが1打目でトマリになったときホールインワンは、合計打数から1回につき3打差し引いて計算します。ゴルフやパークゴルフのように常設されたコースではなく、プレーヤー自らコースを設営できるため、近くの運動場などでも気軽に行えます。用具は、町公民館、保健センターから借りることができ、春の穏やかな陽気を体で感じながら家族や仲間とプレーしてみたいかがでしょうか。

最後の…

3月19日、卒業証書授与式を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策の影響により、内容を縮小し、時間も短くしましたが、47人の卒業生たちは、誰一人欠席することなく、6年間の思いを胸に、堂々と式に臨みました。卒業証書を校長先生に授与していただく卒業生の凛とした姿は、「最後の授業」に臨む最高学年としての意気込みを行動で表したものでした。

「今、ぼくたちは 最後の授業に終わりを告げて 夢と希望を抱き 新しい一歩をふみだします」 「旅立ちの言葉」は、感謝と決意に満ちあふれた感動的なものとなりました。合唱「かわらないもの」「最後のチャイム」では、友達とつながりながら歌うことのできる喜びが、歌だけでなく表情にも出ていました。



最後の授業で「最後のチャイム」

「Joyful Try Together」を学年テーマに掲げて取り組んできた最後の1年間。自分たちの成長だけでなく、下級生たちを何を残すことが必要なのかを考えながら過ごした1年間でもありました。より良い平泉小学校にしようという努力してきた卒業生のこの思いは、後輩たちにとっかかりと引き継がれることでしょう。4月からは、新たな平泉小学校の歴史がスタートします。

長島小学校

☎46-2203

ありがとうがこぼれます
さよならがこぼれます

今、昨年度の3学期を振り返ると6年生を送る会を開催できたことは本当に幸せなことでした。周知の通り、3月3日より臨時休業措置をとることになり、全校児童が一同に集まることができず、この行事だけだったのです。

1年生から5年生までは、それぞれ工夫を凝らして6年生に感謝の気持ちを伝えました。6年生もクイズを交えて自分の夢や思い出を紹介し合いました。会場は華やかな装飾に彩られ、温かい雰囲気の中で進められました。

3月は進級や進学準備をする大切な時期になりました。休業中の学習や過ごし方について十分な指導の時間もありませんでしたが、ご家庭のお力添えで児童は安全に暮らすことができました。また、学童クラブを一日中開いてくださった指導員

さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

内容は縮小したものの、3月19日には卒業証書授与式を行い、心を込めて14人の卒業生の門出を祝うことができました。学校生活全般、合奏団、長島消防クラブの活動や地域の行事などでリーダーとして活躍してきた卒業生。中学校でのますますの活躍を祈っています。令和2年度は、1年生14人を迎え、88人でのスタートです。本年度も変わらぬご支援をお願いします。



巣立ちゆく14人の卒業生

第44回卒業証書授与式

平泉中学校

☎46-2205



緊張した面持ちの卒業生

3月13日に本校卒業式を挙行了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために3月3日から学校が臨時休業を余儀なくされ、卒業式の内容も縮小し、在校生不在の式となりました。式練習も十分に行えないまま迎えた卒業式でした。しかし、卒業証書授与では、担任の呼名に元気な返事で答え、卒業証書を校長から授与された卒業生の姿は大変りしく、一人一人の中学校3年間の成長ぶりが感じられました。

卒業生を代表して、2人の生徒が「旅立ちのことば」を述べました。高橋悠菜さんは「突然の休校のために2週間あった最後の中学校生活がなくなってしまいました。でも、私たちのために中学校生活の最後が寂しい思い出にならないよう最善を尽くしてくださいました」と無事に卒業式ができたことを喜びました。

た喜びを述べ、伊藤拓海さんは、後輩や教職員、地域の方々や家族への感謝の気持ちと述べた後、「私たち卒業生ができる最大の恩返しは歩みを止めないことです。この平泉中学校での学びと誇りを胸に、私たちは力強く生きていきます」と決意して「旅立ちのことば」を結びました。

いつも明るく元気で、平泉の町が大好きだった卒業生70人は、中学校を巣立ちました。地域の皆さま、今後とも70人の成長ぶりを温かく見守っていただくようお願いいたします。